※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１０

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学ＩＡ演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	問題集ステップアップノート数学Ｉ＋A　（啓林館）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

① 授業に必要なものは忘れてはいけない。隣の席の生徒に見せてもらうことは許可しない。
② 毎回の授業で課される宿題は，大切な授業の復習となるのでしっかりと取り組むこと。わからない問題については，クラス内で理解している者に尋ねて解決するのが一番良いが，教科担当者に質問に来るのも良い。内容を納得することが重要。
③ 授業内容の理解を助けるためには，授業前の予習が必要である。
④ 問題を解く際には，図や途中式など，解答に至るまでの経過を必ず明記する。
⑤ どうしても解らない問題（目安として，5 分考えても解答の方針がたたないもの）については，別冊の解答を見ても構わない。解答を読んで，理解し，もう一度何も見ないで自分で解いてみる。

２　学習の到達目標

(1) 数学Ｉ・Ａで学習した項目について、全体の復習にとどまらず、さらに内容を掘り下げ、理解を深める。
(2) 基礎的知識の習得と技能の習熟をはかり，事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、応用力を養う。
(3) 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにし、それらを活用する態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身につけている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。	事象を数学的に考察したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な思考力や判断力、および表現力を身につけている。	数学の論理や体系に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的根拠に基づいて判断しようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	集合と命題	命題と集合	a:命題の真偽を正しくいえる。 b:必要条件、十分条件の関係を集合の包含関係と関連付けて理解できる。 C：命題の真偽を判定しようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
		論証	a: 否定の命題を述べることができる。 b:背理法を用いた簡単な証明をすることができる。 c:命題の考え方を用いて日常の論理を考察しようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
	２次関数	２次関数の決定	a：３元１次連立方程式を解くことができる。 b：条件からどのように２次関数の式を立式するかを判断できる。 c：条件を満たす２次関数を求めようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
		最大・最小の利用	a：平方完成して軸と頂点を求めることができる。 b：場合を分けて最大値と最小値について考察することができる。 c：定数が変化すると最大値と最小値が変わる場合、どのようにしてそれらを求められるかについて考えようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
	データの分析	データの整理と分析	a：ヒストグラムを正しく書くことができる。 b: ：箱ひげ図から情報を正しく読み取ることができる。 c:与えられたデータをどのように整理すれば、その特性をとらえられるか考えようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		データの相関	a: 散布図から正の相関か負の相関か判断できる。 b: 相関係数の式の意味を理解し、正しく求めることができる。 c: ２変数のデータの整理の仕方について関心を持つ。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
2学期	三角比	複雑な図形についての計量	a: 正弦定理、余弦定理を正しく使うことができる。 b: 立体図形において線分の長さを求める際、どの平面に着目すればよいかを判断できる。 c: 複雑な図形において、既習事項を用いてその計量をしようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
	場合の数と確率	複雑な場合の数の数え方	a: 漏れがなく、かつ重複なく数えることで、正しく場合の数を求めることができる。 b:問題に応じて、数え方の規則を自ら判断できる。 c: 既習事項を用いて、複雑な場合の数を求めようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
		複雑な試行についての確率	a: 独立試行や反復試行の確率を求めることができる。 b: 原因の確率について、その意味と求め方を正しく理解することができる。 c: 既習事項を用いて、複雑な試行の確率を求めようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
	整数の性質	ユークリッドの互除法	a：ユークリッドの互除法を用いて、最大公約数を求めることができる。 b：最大公約数と最小公倍数の関係について正しく理解することができる。 c：２数の最大公約数の求め方について関心を持つ。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		二元一次不定方程式	a：二元一次不定方程式の整数解を１組求めることができる。 b：二元一次不定方程式の一般解を求めることができる。 c：二元一次不定方程式の考え方を日常の問題に応用しようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
		位取り記数法とｎ進法	a：位取り記数法とｎ進法の意味を理解する。 b：十進数から二進数への変換、およびその逆の変換を行うことができる。 c：n 進数の考え方の有用性について考察しようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
３学期	数と式	複雑な式の展開、因数分解、	a：置き換えを用いた式の展開をすることができる。 b：交代式の因数分解を正しく行うことができる。 c：既習事項を用いて、複雑な式の展開と因数分解をしようとする。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト
		循環小数、平方根の応用	a：循環小数を分数に変換することができる。 b：２重根号を正しく外すことができる。 c：根号記号√の中にさらに√がある式をもう少し簡単にすることができないか、関心を持つ。	定期考査	定期考査	プリント提出 問題集提出 学習態度 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度